

## ○令和6年度の学校(園)経営方針について

『経営方針』は、当該年度の取組の方向性を整理するとともに、共有するための「ビジョン」です。本校は『学校(園)の教育目標』『めざす学校像』『めざす教職員像』『めざす子ども像』の4点で構成しています。

『学校(園)の教育目標』は下記四角囲み内のとおりです。基本方針を大きく変更する必要はないと考え、昨年度同様としました。

多様な人とかかわる中で、自他のよさを認め合い、協調して学び、  
新たな自分を発見できる子どもの育成

『めざす学校像』は下記四角囲み内のとおりです。これは「別府市教育行政アクションプラン」の『基本方針1 「学び育つ」ことを重視した教育』、そして「基本方針2 地域に学び、地域で育み、地域を創る教育」の施策項目から選択し『めざす学校像』としました。同プランは教育行政遂行における根拠であり、各事務事業はプラン実現に向けたものです。各学校はその実現に向け、取組む必要があります。

- 子どもを主語にした学びを推進する学校(例 ICT教育の推進)
- 自律した子どもが育つ学びを推進する学校(例 児童会、生徒会活動)
- 安全で安心して過ごすことができる学校づくりを推進する学校  
(例 不登校児童生徒への支援 いじめ未然防止)
- 地域社会と学校の連携・協働を推進する学校(例 地域教育力の活性化)

『めざす教職員像』は下記四角囲み内のとおりです。任命権者である大分県教育委員会の「求められる教職員像」に拠るものです。県教委は「大分県公立学校教員育成指標」を平成29年度に策定しました。指標を踏まえた教員等の研修計画を定め、実施しています。

- 専門的知識をもち、実践的指導力のある教職員
- 使命感にあふれ、高い倫理観と豊かな人間性をもつ教職員
- 柔軟性と創造力をそなえ、未知の課題に立ち向かう教職員
- 学校組織の一員として考え行動する教職員

『めざす子ども像』は下記四角囲み内のとおりです。  
これは『学校（園）の教育目標』をやや具体化したものです。教育目標は究極的には子どもの「成長する姿」です。めざす姿も本校の環境や特徴に即したものとなります。

- 多様な人とのかかわりの中で、自他のよさを認め合える子ども
- 他者との協働を通し、互いが納得できるものを見つけ、行動する子ども
- 自分の得意な力を伸ばし、何事にも意欲的に挑戦する子ども

## ○自転車事故未然防止について

県立学校の自転車事故の分析で、学期ごとの各学年の事故件数では1学期の高校及び高等部の1年生が最も高くなっています。自転車事故は1年生の1学期が最も多いということです。

理由として考えられるのは運転経験の不足や運転技術の未熟さなどです。

小中学生のデータはありませんが、生命の危険や重度の後遺症につながる自転車事故を未然に防止するため、子どもさんが自転車を利用するご家庭におきましては、今一度、安全運転やヘルメットの着用など注意喚起をお願いします。

### 【自転車安全利用5則】

- 1 車道が原則、左側を通行、歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用